LOCATION

東名阪自動車道「蟹江」ICから約3km。関西圏へもスムーズなアクセス。

名古屋市西部に隣接する当施設は、最寄りの名古屋第二環状自動車道「千音寺南」ICから約2.8kmという利便性高いロケーション。さらに、東名阪自動車道「蟹江」ICからも約3kmと、関西方面へのアクセスも良好です。さらに、JR関西本線、近鉄名古屋線の最寄り駅からはともに徒歩圏。大消費地名古屋にも、中部・関西エリアへもスムーズなアクセス環境を誇ります。

名古屋第二環状自動車道
「千音寺南」IC……約2.8km※4
東名阪自動車道
「蟹江」IC……約3.0km※4
「名古屋」駅……約10.3km※4
JR関西本線
「蟹江」駅……徒歩約8分

建物概要　所在地：愛知県海部郡蟹江町蟹江本町テノ割1番1 他（地番）　交通：名古屋第二環状自動車道「千音寺南」IC 約2.8km、東名阪自動車道「蟹江」IC 約3.0km、JR関西本線「蟹江」駅 徒歩約8分、近鉄名古屋線「近鉄蟹江」駅 徒歩約18分　用途地域：工業地域　敷地面積：7,533.19㎡（約2,278.78坪）　延床面積：15,778.18㎡（約4,772.89坪）　構造：鉄骨造4階建　建築年月日：2024年9月竣工予定　設計・施工：矢野建設株式会社

※4：掲載の距離表示は道のり距離で算出しています。※掲載の情報は2024年3月現在のものです。

小田急不動産
odakyu

アセット戦略部 投資開発グループ

OFLC
Odakyu Fudosan Logistics Center

外観完成予想CG

小田急不動産ロジスティクスセンター蟹江

Odakyu Fudosan Logistics Center KANIE

外観完成予想CG

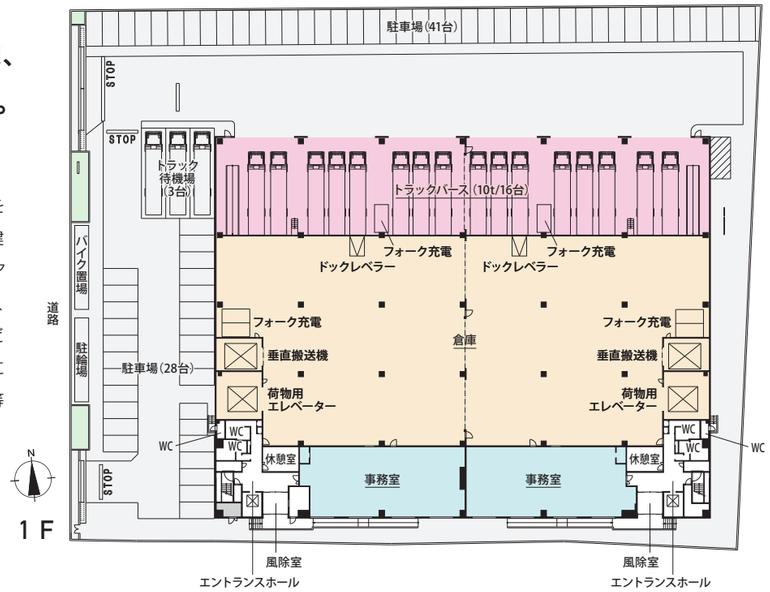
名古屋市隣接の好立地。迅速な市内配送をはじめ、中部・関西圏への優れた広域アクセスも実現。

名古屋市の西部に位置する小田急不動産ロジスティクスセンター蟹江。
市内への高効率な配送を担う物流施設として、
また、東名阪自動車道を活用した中部・関西エリアへの
広域配送拠点として、高い利便性を有しています。
その力強い輸配送力に加え、環境に配慮した建材や機器を積極的に採用。
これからの時代の要請である、関東と関西を繋ぐ中継基地としての
ニーズにも応える施設です。

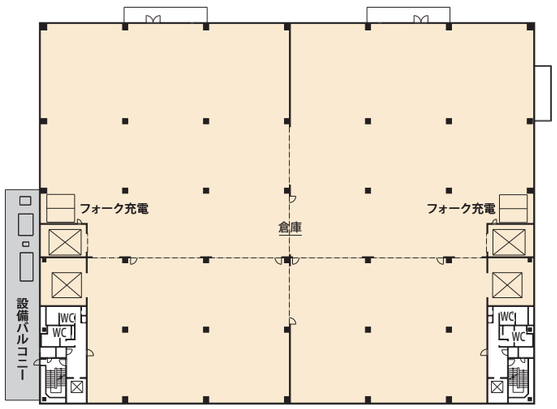
FACILITIES

高効率に荷捌きできる設備と導線、環境に配慮した建材・機器の採用。さらにBCP※1対応にも注力。

2つのテナントで分割して利用できるよう、エリアを東西に振り分けた延床面積約15,778㎡の4階建施設。荷物用エレベーター・垂直搬送機もエリアごとに独立して設ける仕様としました。加えて、屋根・外壁に高断熱性能の建材を採用するなどZEB Ready※2の評価取得を目指すほか、2階に設備バルコニーを設け、主要設備を配置する等BCP※1対策にも力を入れています。



1F



2・3・4F

面積

=トラックバース =倉庫 =事務室 =エントランスホール等

4F	3,701.31㎡(約1,119.64坪)			187.86㎡(約56.82坪)
3F	3,701.31㎡(約1,119.64坪)			187.86㎡(約56.82坪)
2F	3,701.31㎡(約1,119.64坪)			187.86㎡(約56.82坪)
1F	977.08㎡(約295.56坪)	2,135.68㎡(約646.04坪)	480.34㎡(約145.30坪)	288.05㎡(約87.13坪)

※1:災害などの緊急事態が発生したときに、企業が損害を最小限に抑え、事業の継続や復旧を図るための計画。※2:従来の建物で必要なエネルギーの50%以下まで削減した建築物。
※掲載の平面図は計画段階の図面をもとに描き起こしたもので変更となる場合がございます。※2・3・4F平面図は2F平面図を基に描き起こしたもので、3・4Fに関しては一部仕様が異なる箇所がございます。

倉庫エリア完成予想CG

倉庫エリア

広い柱スパンの設定で、高いレイアウト自由度、さらには使い勝手・保管性能などを高水準で確保。また、荷物用エレベーター、垂直搬送機は東西分割のエリアごとに独立して配置しています。

- 有効天井高:5.5m
- 床荷重:15,000N/㎡
- 柱スパン:11.6m×10.0m(柱芯)
- 垂直搬送機:2基
- 荷物用エレベーター:2基

トラックバース

トラックバースは同時に16台の接車が可能。トラックの待機場所には3台分のスペースを設けました。幅広い車種に対応し、効率のよい配送作業をサポートします。

- 想定同時接車台数:16台
- ドックレベラー:2基
- ウィング車対応バース:2ヶ所
- 高床式プラットフォーム採用
- ドライバー用WC:2ヶ所

トラックバース完成予想CG

事務室完成予想CG

オフィススペース

東西2つに分けられたテナントエリア1階に、約480㎡の事務室に加え従業員休憩室を設置。快適で働きやすいオフィス環境が整っています。

- 事務室:2ヵ所
- 事務室(広さ):約480㎡(約240㎡×2)
- 給湯室完備
- 有効天井高:3.0m
- OAフロア
- 照明照度:500lx(机上照度)

POINT

- 名古屋市内へも、関西圏にも軽快にアクセスできる優れた立地
- JR関西本線「名古屋」駅から3駅の「蟹江」駅より徒歩約8分
- 最寄り駅2駅から徒歩圏の好ロケーションで、通勤にも至便
- 最大2つのテナント(約7,844㎡と約7,690㎡)で分割して利用できる、汎用性高い設計
- 倉庫エリアには荷物用エレベーター、垂直搬送機を分割エリアごとに配置
- 敷地内にゆとりの駐車スペース。乗用車69台分完備※3

※3:69台中2台は軽自動車用となります。※掲載の各完成予想CGは、計画段階の図面を基に描き起こしたもので、実際とは異なります。また、什器、インテリア、トラック等は備えておりません。